



2022 年 11 月 4 日

「ちばぎんフードドライブ 2022」の実施について

～社会福祉法人千葉県社会福祉協議会・フードバンクちばとの包括連携協定に基づく施策～

千葉銀行（頭取 米本 努）は、生活困窮者支援やフードロス問題に取り組むため、昨年度に引き続き、2022 年 10 月 13 日（木）～ 19 日（水）の期間において、家庭で余っている食品を当行職員から募る「ちばぎんフードドライブ 2022」を実施しました。

本取組みは、2020 年 9 月に社会福祉法人千葉県社会福祉協議会（会長 石渡 哲彦）およびフードバンクちば（代表 菊地 謙）と締結した「食品提供等に関する包括連携協定」※1に基づく施策であり、期間中に集まった食品はフードバンクちばに提供しています。今回はちばぎん本店ビルおよび県内拠点の職員を対象に実施し、489 k g の食品を提供しました。

また、本取組みとは別に、株式会社フレッシュファームちば※2より購入した新米 600 k g をフードバンクちばに寄贈しました。

当行は、今後も SDG s の達成に向けた地域の社会・環境課題の解決に貢献してまいります。

※1 「食品提供等に関する包括連携協定」の連携項目は以下のとおり。

- (1) 生活に困難を抱えた個人・世帯に対する食品の提供
- (2) フードドライブによる食品の募集活動
- (3) SNS・広告物等を活用した広告活動の推進

※2 当行が地域企業等 15 社との共同出資により設立した農業法人。

以 上

【ちばぎんフードドライブで集まった食品を寄贈している様子】



(左) フードバンクちば 高橋 晶子 様
(右) 千葉銀行 広報部長 小笠原 潤

<本件の取組みに関するゴール>

